

自治体の導入拡大中！

ボタン一つで、専門窓口へ。

遠隔相談窓口システム

テレ窓



— テレ窓 3つの特長 —

01 国内自社開発で、簡単に使える

『テレ窓』は簡単に操作できるため、マニュアルを見たり、難しい操作を覚える必要はありません。かけたい先のボタンを押すだけですぐにつながります。

こんな課題を
解決！

- ▶ 操作が難しくて扱えない
- ▶ 機能が多すぎて一部の人にしか使いこなせない

専用の押しボタンスイッチを押すだけで繋がります。



目の前に、
等身大の相談員

02 等身大の画面でしっかり伝わる

離れた場所からの相談でも、等身大で見せることで、相談者に安心感を与えることができます。身振り手振りを交えて、分かりやすく伝えることができます。

こんな課題を
解決！

- ▶ 相手に意図が伝わらない
- ▶ 表情がわかりにくくて不安になる

03 ずっとつながっているから安心

専用機だからこそ実現できるつながりやすさ。万一のトラブルの場合も、サポートが必要な時はすぐに技術スタッフが対応できる体制で、迅速に対応いたします。

こんな課題を
解決！

- ▶ 導入担当者に連絡が来て手を取られてしまう
- ▶ サポートが Web サイトの Q&A しなくて解決しない

必要な時に対応してくれる
サポート窓口



自治体におけるの導入効果

住民サービス向上



支所でも本庁と同等の相談・手続きが可能、高齢者など本庁に来られない方の負担を軽減（オプションにより自宅からパソコンなどで相談・手続きができるようになります）

業務効率化



支所から本庁への窓口誘導や出直しを促す対応が無くなり、業務効率が良くなる。

感染症対策・
セキュリティ



本庁に集中していた人流を分散し、画面越しの非接触対応を実現。閉域網（LGWAN）環境での利用に対応し、安全な通信で個人情報を保護。



※画像はイメージです。

市役所と郵便局を「テレ窓」でつなぎ、非来庁手続きを実現

宮城県角田市役所 様

宮城県角田市では、マイナンバーカード更新時の窓口混雑と職員負担の軽減に向け、市役所と郵便局をつなぎ **遠隔窓口システム「テレ窓」**を導入。

市民は市役所まで移動せず、身近な郵便局から画面越しに市職員の説明や本人確認を受けながら手続きを進められます。

LGWAN環境で運用し、更新時期に相談が集中しても通常業務と並行して対応できる体制を構築。来庁負担の軽減と窓口業務の平準化につなげています。

テレ窓は多くの公共・自治体様にご導入いただいております



— テレ窓 セット構成 —

オールインワン窓口



カメラ・マイクスピーカを集約したモニター

面倒な機器の配線がなくなり、すぐ運用が可能に

その他構成

来訪者側



本体



カメラ



スピーカ
マイク



ボタンスイッチ



モニタ

応対者側



本体



カメラ



スピーカ
マイク



ヘッドセット



書画カメラ



モニタ

※ 目的や用途に合わせて、カメラやマイク、ボタンスイッチなどのセット構成を変更できます。

実際の製品を
お試しください！

無料トライアル 実施中！

詳しくは担当者までにお問い合わせください。